

**『緑の循環』認証材の利用促進を起爆剤に
～市民の地球温暖化防止と地域活性化への貢献～
S G E C公開フォーラム i n 東京 開催報告**

6月23日、東京港区の三会堂ビル石垣記念ホールにおいて、標記のテーマでS G E C第9回公開フォーラムを開催しました。

フォーラムは、地球温暖化防止等森林の役割が急速に拡大化してきている中で、「森林認証」に対する市民サイドの期待が高まっている状況を踏まえ、市民が市場における選択的購買による森林認証材の利用拡大を通じ、地球温暖化防止や山村地域の活性化に貢献することの重要性について関係者の理解を深めることを意図して実施しました。

当日は、一般市民、森林・林業・住宅産業関係者、行政、学界、環境・消費者団体等全国から200名を超える参加を得て、以下のような活発な意見交換が行われました。

基調講演 「森林管理の市民化と森林認証」 箕輪 光博氏（大日本山林会 副会長）

林業は経済系と生態系、エゴとエコ、即ち「我とそれ」と「我と汝」を結ぶ架け橋的な働きを持つ調和型の産業である。

森林認証は、市場面（「我とそれ」）と協働面（「我と汝」）の間のバランスを取るシステムとして考えることが出来、川上の生産者への利益還元、川下の施主・消費者の安全・快適を担保する意味で、森林認証材や認証森林の果たす役割は大きい。

基調講演に続いてのパネルディスカッションでは、5名のパネリストから（下記要旨）のプレゼンテーションのあと、箕輪座長の司会により会場とパネリストの間で活発な意見交換が行われ、地球温暖化防止や森林地域の振興において認証製品の利用拡大が重要であることの認識が深まった。

中尾 由一氏（国産森林認証材利用促進協議会会長）

健康面、耐久性等から、日本の住宅は無垢の国産材であるべきとの信念で建設会社経営を行ってきたが、2004年にS G E C認定事業者となり、「安心」

を提供出来るようになった。

森林認証材活用は、「安心」の提供のみならず、C o 2 吸収効果、林業の活性化等、多面的な効果が期待出来ることから、企業経営にとどまらず、昨年、「国産森林認証材利用促進協議会」を設立し、組織的に認取材の利用の拡大を進めることとした。

藤原 勇彦氏（(財)森林文化協会常務理事）

森林認証材の使用は、木を使う、植える、育てるというサイクルを通して太陽エネルギーを活かした「緑の循環」に貢献し、化石燃料の使用を減らし、ひいては人間社会の持続性に貢献する。

しかし、このサイクルは消費者の積極的消費意欲、消費行動に支えられなければ機能しない。

消費者の意欲は、森に良いという「環境品質」から出てくるものであり、そのためには、「S G E C」の森への貢献と環境品質について、消費者に向けた明快な発信が必要である。

市村 倭子氏（市村デザイン研究室主宰）

日本人の人間力（心と体力）は今どん底にあり、これを30年かけて回復させるためには、山作り、土作りへの参加が重要である。山で育った木の持つ美しさ、たくましさを実感し、山作りを通して自然の尊さ、厳しさと向き合うことが重要である。

樹木、山は手入れなしには健全なものにならない。木の利用、木造住宅の普及が山の手入れを促し健全な森林を育成することに通じる。

S G E Cは森林認証材を使用することを通して持続可能な森林の育成に努める活動であり、こうした運動を評価し応援していくことが大事である。

塚本 正司氏（S G E C森林認証材住宅の施主）

10回に及ぶ転居経験を経た後、S G E C森林認証システムをインターネットで知り、S G E C森林認証材による木造住宅を注文し、この春から居住している。

我が国の森林認証制度であるS G E Cは、いわば「地産地消」であり、資源問題や環境問題への手懸かりとなるものであり、森林認証材の利用の拡大を図ることが重要であるが、これをさらに推し進めるためには、普及宣伝、受注者の意向の吸い上げ・指導等改善の余地がある。

坂本 有希氏（(財)地球・人間環境フォーラム企画調査部次長）

グリーン調達 の 拡がり と 森林 認証 材 の 可能性 と の 観点 から、
エコ・マーク 制度、グリーン 購入 ネットワーク、グリーン 購入 法等 グリーン
調達 が 進捗 して きて いる。また、木材、製紙、印刷 等 の 企業 が 「持続 可能な 森林
経営」 に 沿った 調達 を 進めて きて いる。

森林 認証 材 は 森林 経営 の 持続 可能性 を 確認 する ため の ツール として、上記 の
制度 や 活動 を 進展 させる 大きな 可能性 を 持っている。

地球・人間 環境 フォーラム では、持続 可能な 森林 経営 の 実現 に 寄与 する ため、
フェアウッド センター を 立ち上げ、消費者・生産者 間 の 情報 交換 の 促進 等 生産
者 の グリーン な 木材 調達 改善 の 取組 を 支援 する 活動 を 始めた。

なお、本 フォーラム は (社) 国土 緑化 推進 機構 の 協賛、林野 庁、(財) 森林 文
化 協会、NPO 法人 環境 共生 住宅 「地球 の 会」、国産 認証 材 利用 促進 協議 会 の 後
援 を 得て 実施 した もの である。